

帯広・広尾自動車道(大樹～広尾)

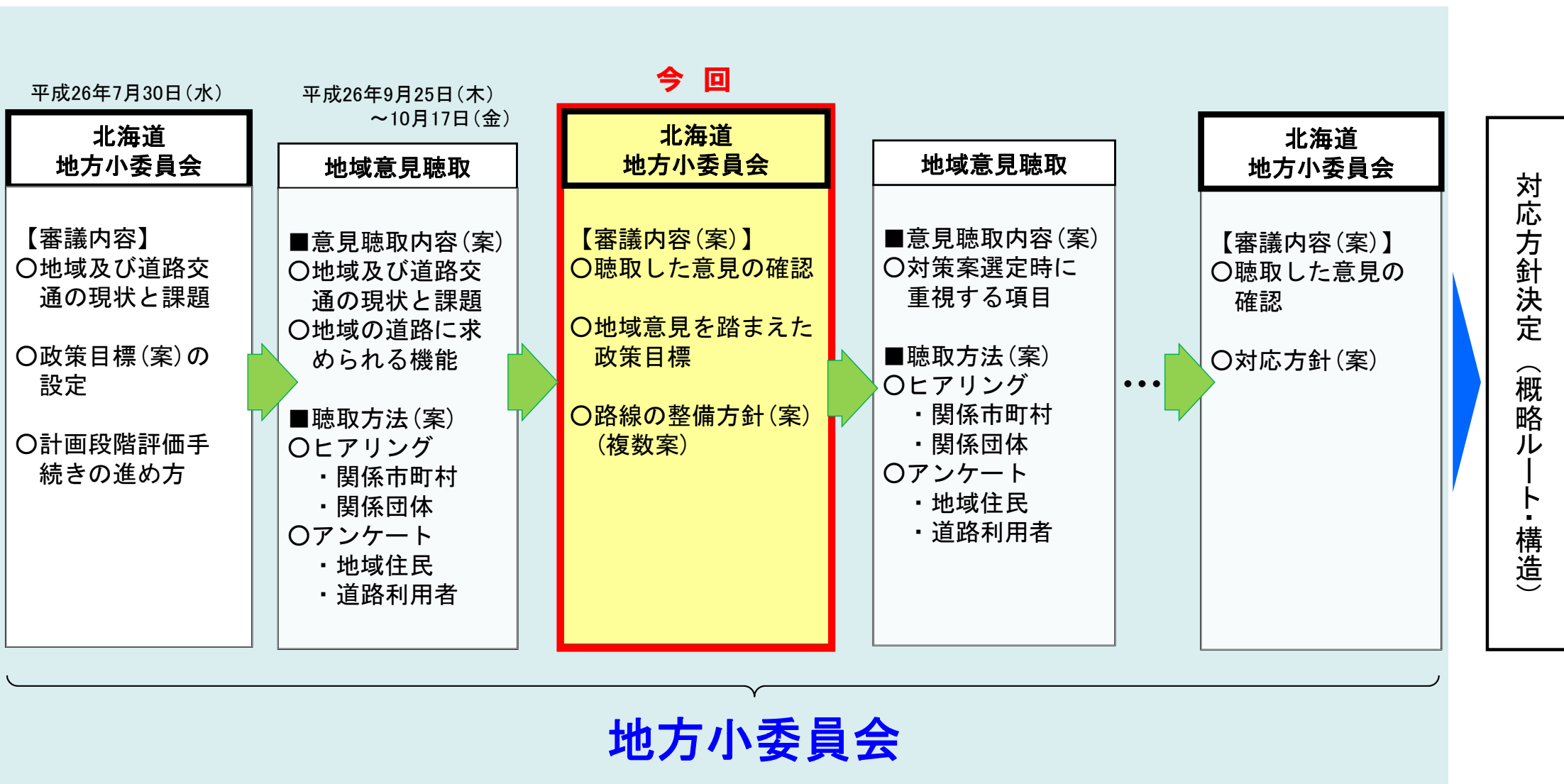
計画段階評価手続きについて

平成27年8月6日

国土交通省 北海道開発局

1) 計画段階評価の手続きの進め方(案)

- 平成26年7月の第1回委員会後、地域意見聴取を実施
- 地域の意見を伺いながら委員会での審議を経て、対応方針(案)を決定



2) 前回委員会での主な意見と対応

○前回委員会では「地域および道路交通の現状と課題」「政策目標(案)の設定」「地域意見聴取方法」について議論

○委員会における主な意見と意見に対する対応状況は以下のとおり

	主な意見	対応状況	資料
地域及び道路交通の課題と現状	北海道全体の中での位置付け、当該区間の優先性がわかる資料を補強していくべき。 十勝の農業は全国的にも有名で競争力があるので、国内で1番と言うだけでなく、海外と比較しても良いのでは。	第1回小委員会資料の「十勝の農業」に、北海道および十勝の農業の優位性について海外との比較資料を追加整理。	参考資料1 P13～14
	十勝港について、同じ太平洋側にある釧路港、苫小牧港も含め、それぞれの港の役割・使われ方等について確認しておく必要があるのではないか。	第1回小委員会資料の「十勝港」に、釧路港、苫小牧港を含めた各港湾の特徴や現在の使われ方を追加整理。	参考資料1 p16
	当該路線の重要度・優先度が高いことを示すためにも、将来の地域ビジョンなども含めて、もう少し前向きな面を打ち出していくことも必要では。例えば、十勝エリアは農業立国が可能であることを強調するなど。	第1回小委員会資料の「圏域と地域の将来像」に、各行政機関における産業振興の将来ビジョンを追加整理。また地域の取組み(フードバレーとかち)も追加。	参考資料1 P40～46
地域意見聴取方法	地域意見聴取において、学校関係者等、幅広い世代に聞くことも必要なのでは。	地域意見聴取のヒアリング調査に学校関係者等を追加。また医療面・観光面での繋がりから日高東部地域の自治体、商工会を追加。	参考資料1 p49
	道路の役割を一般の方々にも分かりやすく伝えるため、道東道等を事例に示しつつ、地域意見聴取をしてはどうか。	道東道の開通により道央圏と繋がった効果や帯広・広尾自動車道延伸による整備効果を整理。一方、地域意見聴取にあたっては、箇所図を札幌市を含めた範囲に修正した。	参考資料2 参考資料1 p50